

事業番号	11 03 03	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	過疎地域等市町村道整備支援事業	部局	建設部	課・室	道路管理課		
		実施期間	S46 ～	E-mail	michikanri@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係							
重点目標	①労働生産性		③社会増減				
総合的に展開する重点政策	3-8 生活を支える地域交通の確保						

### 1 現状と課題

○過疎地域や特別豪雪地帯等は人口減少・少子高齢化の進展や厳しい財政状況などにより、他の地域に比べ道路網の整備が遅れている。  
 ○生産機能や生活環境の整備等を進展させるほか、冬期交通の確保等を目指す上で、交通機能の確保及び向上が喫緊の課題となっている。

### 2 事業目的

○基幹的な市町村道の整備を県が代行して行い、周辺市町村を含む広域的な地域振興に寄与し、県内地域間の格差是正を図る。

### 3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

#### ①基幹的な市町村道の整備

○過疎・山村地域の産業基盤と生活環境の向上、豪雪地帯の冬期交通の確保等のため、基幹的な市町村道の整備を実施する。



野沢温泉村～飯山市  
前坂～北竜湖



南木曾町  
高瀬橋

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗: 改善 ↘: 悪化 →: 変化なし —: 数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R4年度 目標値	達成 状況	設定理由
			実績		実績	推移	実績	推移			
①	市町村基幹道路整備延長	km	137.1		138.1	↗	139.0	↗	138.9	達成	長野県過疎地域持続的発展計画の年度別整備延長と要求当初予算等を勘案して目標値を設定。
②											
③											
④											
⑤											

### 5 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R4年度	351,059	453,936	15,480	820,475	45,314	586,130	9.0
R3年度	311,508	511,350	58,892	881,750	34,702	530,691	9.0
R2年度	185,293	441,115	103,331	729,739	6,186	415,231	9.0

事業番号	11 03 03	事業改善シート（令和4年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	過疎地域等市町村道整備支援事業	部局	建設部	課・室	道路管理課	

## 6 主な取組実績と成果

### ① 基幹的な市町村道の整備

○過疎・山村地域の産業基盤と生活環境の向上、特別豪雪地帯の冬期交通確保等のため、基幹的な市町村道の整備を実施した。

- ・道路改良工 6箇所（大桑村、天龍村、小川村、小谷村、信濃町、野沢温泉村～飯山市）
- ・橋梁設置工 1箇所（南木曽町）



大桑村 道路改良工（大桑～殿）



小谷村 道路改良工（柳瀬）

## 7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	市町村基幹道路整備延長	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	達成
○長野県過疎地域持続的発展計画の年度別整備延長と要求当初予算等を勘案して、整備延長の目標を138.9kmとし、市町村財政状況や技術力、道路の事業効果や実現性等を重視して事業を推進することができたため、目標を達成することができた。							
指標②		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	
指標③		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	
指標④		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	
指標⑤		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	

## 8 今後の事業の方向性

### (1) 令和4年度の実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題

○市町村基幹道路整備延長について、目標を達成することができたが、引き続き、単なる道路整備の支援でなく、市町村が抱える課題を解決するための道路整備を県が支援し、市町村の財政状況や技術力、道路の事業効果や実現性等を重視して事業を推進することが必要である。

○より措置率の高い交付金事業を活用し、予算の確保を図る必要がある。

### (2) 翌年度以降の事業改善の方策

○引き続き、市町村と連携し、過疎地域や特別豪雪地帯等の基幹的な市町村道の整備を県が代行して行い、周辺市町村を含む広域的な地域振興に寄与し、県内地域間の格差是正を図る。

事業番号 11 03 03 **細事業一覧（令和4年度実施事業分）** 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	<b>過疎地域等市町村道整備支援事業</b>	部局	建設部	課・室	道路管理課
-----	------------------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
1	<b>市町村基幹道路整備費</b>	415,231 千円	530,691 千円	586,130 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	市町村基幹道路整備	直接	生活環境向上のため、基幹的な市町村道の整備を行った。 道路改良工：大桑村 大桑～殿ほか5箇所、橋梁設置工：南木曾町1箇所	